

ウワミズザクラの紅葉@筑波実験植物園 (TBG)

このPENだよりでは, Phenological Eyes Network (PEN) が取得したデータの中からいくつかのデータをピックアップして不定期にご紹介します。今回は, 国立科学博物館 筑波実験植物園内の自然史標本棟屋上に設置した自動定点カメラが捉えたウワミズザクラ(*Prunus grayana*)の紅葉の様子をお伝えします。(中村・笹川・奈佐原)



ウワミズザクラはバラ科の落葉広葉樹で、秋に鮮やかな紅葉（または黄葉）を見せます。2025年の筑波実験植物園では11月上旬から紅葉し始め、中旬には全体が鮮やかな赤になりました。また、ウワミズザクラは落葉の後に枝ごと落ちる（落枝）という特徴があります。紅葉が終わった後には枝が落ちているか見るのも楽しいかもしれません。

現地での様子
(2025/11/19撮影)

これらの画像はPENのwebサイト (<https://pen.envr.tsukuba.ac.jp/~TBG/summary/dc/>) からご覧になれます。
PENだよりについてのご意見・ご感想などは、s2421169@u.tsukuba.ac.jpまでお寄せください。